

(博士前期課程出願資格審査用)

年 月 日

大学に3年以上在学する者に係る特別選抜 事前審査希望申請書

大阪大学大学院理学研究科長 殿

氏名 :

生年月日 : (西暦) 年 月 日

電話番号 :

メールアドレス :

今般、貴大学大学院理学研究科博士前期課程_____専攻に入学を志願するにあたり、
別紙所定の書類を添えて事前審査を申請します。

物理学専攻及び宇宙地球科学専攻志願者への注意

1. 物理学専攻と宇宙地球科学専攻は合同で試験を行います。
2. 合格者の各研究グループへの配属については、事前審査時に提出された研究分野等希望調書及び筆記・面接試験の結果を考慮したうえで、入学手続期日までに決定し通知します。
3. 研究分野等希望調書の記入に当たっては、下記URLに「物理学専攻・宇宙地球科学専攻令和7年度入学案内資料」が用意されていますので、参考にしてください。
※物理学専攻ホームページ（宇宙地球科学専攻志願者もここから確認してください。）

https://www.phys.sci.osaka-u.ac.jp/ja/grad/pdf/main_2026.pdf

4. 入学願書、受験者写真票、受験票、出願書類送付封筒などに記入する志望専攻名は、次のいずれか一つを選んでください。
※第1志望の研究グループが物理学専攻の場合は、「1. 物理学専攻(宇宙地球科学専攻)」
※第1志望の研究グループが宇宙地球科学専攻の場合は、「2. 宇宙地球科学専攻(物理学専攻)」
どの研究室がどちらの専攻に属するかは、「物理学専攻・宇宙地球科学専攻令和8年度入学案内資料」を参照してください。

[面接のコースについて]

面接コース	研究分野	研究グループ
A 1	素粒子・原子核物理実験 (素粒子、原子核、高エネルギー、核反応、加速器、レーザー)	青木、川畑、南條、板橋 基礎原子核物理（核物理研究センター豊中研究施設）、 素粒子・核反応（核物理研究センター）、 加速器研究（核物理研究センター）、 レーザー科学（レーザー科学研究所）、 量子ビーム物理（産業科学研究所）
A 2	宇宙地球実験A (高エネルギー天文学、赤外線天文学)	松本*、住*、レーザー宇宙物理学*（レーザー科学研究所）
B 1	物性物理実験 (磁性、半導体、光物性、超伝導、メゾスコピック系、新物質、クラスター物理、生物物理、質量分析)	工藤、豊田、花咲、松野、新見 萩原（先端強磁場科学研究センター）、 大岩（産業科学研究所）、 木村（生命機能研究科）
B 2	宇宙地球実験B (地球内部物質学、同位体宇宙地球科学、ソフトマター科学、生命惑星科学)	桂木*、近藤*、寺田*、松尾*
C 1	理論1 (素粒子、重力、原子核構造・反応、宇宙物理)	素粒子理論1〔兼村〕、素粒子理論2〔大野木〕、 素粒子理論3〔西岡〕、 原子核理論、クォーク核理論（核物理研究センター）、 長峯*
C 2	理論2 (物性理論、統計力学、計算物理、理論鉱物物理)	黒木、浅野（全学教育推進機構）、 越野、土屋*、波多野*、 学際計算物理学（D3センター）、 千徳（レーザー科学研究所）、岩田（レーザー科学研究所）、凝縮系量子計算

*印のついている研究グループは宇宙地球科学専攻に、ついていない研究グループは物理学専攻に所属しています。

大阪大学大学院理学研究科 〔博士前期課程 3 年次特別選抜入学志願者用〕

研究分野等希望調書 物理学専攻・宇宙地球科学専攻

志願者氏名 _____ 出身（在籍）大学・学部・学科 _____

1. 希望する面接コースの選択

受験者のうち筆記試験合格者に面接試験（口頭試問）を行います。面接は前ページに書かれている 6 コース（A 1、A 2、B 1、B 2、C 1、C 2）に分けて行います。この 6 コースの中から、希望するコースを一つ選び、下の欄に記入してください。その希望コースのなかで、専攻したいと考えている研究グループ名を順位をつけて記入してください（希望しない欄は空白のままで結構です。）。合格者の所属専攻は、原則として研究グループの所属専攻（物理学専攻又は宇宙地球科学専攻）になります。

希望コース：

研究グループ名：（1）

（2）

希望コースを選択した理由を述べてください。

2. これまで勉強してきたことについて記入してください。

（a）3 年次に行った勉強やセミナー（指導教員名）：

（b）その他自習した事柄：

（c）これまで勉強したことで、特に興味を惹かれた事柄：

3. 今後どういう事をやりたいかを述べてください。